



映像と文化 2010

Nelson Pereira dos Santos

公開講演会

講師 **ネルソン・ペレイラ・ドス・サントス**
※フルミネンセ連邦大学名誉教授。2006年に映画人としては初めてブラジル文学アカデミーの会員に選出。

日時 **2010年5月21日(金) 13時30分～14時40分**

場所 171教室 (1号館7階)

演題 Literatura brasileira adaptada para o cinema 映画になったブラジル文学

対象 本学の学生、教職員、京都市民 **通訳** 安養寺シルヴィア・ルリ

■講師ネルソン・ペレイラ・ドス・サントスについて

1928年、サンパウロ州北部に生まれる(81歳)。サンパウロ法科大学に学び、弁護士、ジャーナリスト、映画評論家、助監督を経て、リオを舞台にした「リオ40度」(1956年)で長篇監督デビュー。1963年、文学作品「乾いた人生」の映画化を実現。これらの映画は新しいブラジル映画(シネマ・ノーヴォ)の先駆的作品とみなされ国際的な評価を得る。現在も監督として活躍中。

主催: 京都外国語大学 **助成:** 駐日ブラジル大使館 **後援:** フルミネンセ連邦大学

映画上映

※京都文化博物館3階映像ホールで、日本語字幕付き35ミリ映画を上映。

映像ホールにて上映 (常設展チケットに記載)

映画上映は木曜日から日曜日の4日間、1日2回(13時30分～、17時～)

映像ホールの開場、上映開始の30分前。定員100名

上映日程

5月13日(木)、15日(土) 『リオ40度』 各日とも13:30～、17:00～の2回上映

5月14日(金)、16日(日) 『乾いた人生』 各日とも13:30～、17:00～の2回上映

5月20日(木)、22日(土) 『監獄の記憶』 各日とも13:30～、17:00～の2回上映

5月21日(金)、23日(日) 『第三の岸辺』 各日とも13:30～、17:00～の2回上映

※16日のみ、ネルソン・ペレイラ監督トーク

主催: 京都外国語大学 / 京都府京都文化博物館

特別協力: アテネ・フランセ文化センター **後援:** 駐日ブラジル大使館 / ブラジル外務省